

An aerial photograph of a city, likely Matsuyama, Japan, showing a dense urban area with a prominent river and a large lake. The text is overlaid in the center of the image.

# 松江市街地内水対策検討会

# 検討会設置の主旨と目的

橋北（朝酌川等）・橋南（天神川）の治水計画は、国の管理である宍道湖・大橋川の堤防が整備されることを前提に立案されている。しかし、計画の基礎となっていた宍道湖・中海淡水化事業が平成14年12月に中止され、農業用水の確保や計画河床高に見直しが必要になっていること、急速な宅地化により内水被害が増加していること等、様々な課題が生じている。これらの問題は、大橋川改修計画が具体的になるまで保留扱いとされてきた。

しかし、平成18年7月豪雨により松江市街地が昭和47年水害以来34年ぶりに浸水したことにより内水対策の重要性が市民に再認識された。また大橋川改修計画が最終段階にきていることから、市街地を流れる主要な河川の管理者である島根県と大橋川改修を行う国、地元の事情に詳しく災害に強い街づくりを進める松江市の各行政機関が参加し、各種懸案事項の解決を図り、松江市街地の総合的な流域対策を進めるための検討会を設置する。

# これまでの経緯

昭和26年度	旧手貝水門設置
昭和44年度	朝酌川中小河川改修事業に着手
<b>昭和47年7月</b>	<b>豪雨災害(松江市街地のほぼ全域が水没)</b>
昭和51年3月	末次ポンプ場1号機設置(国土交通省)
	末次ポンプ場3号機設置(松江市)
昭和55年頃	上追子ポンプ場(現位置に移転)
昭和61年度	北田川水門完成
昭和62年度	手貝水門増設(国土交通省)
昭和63年3月	末次ポンプ場2号機設置(島根県)
昭和63年度	ふるさとの川モデル河川指定(松江堀川)
平成2年7月	ふるさとの川整備事業(北田川)
<b>平成6年3月</b>	<b>朝酌川の全体計画 変更認可</b>
平成8年度	北田川水門の暫定操作要領(案)を策定
平成9年7月20日	堀川遊覧船 運行開始
平成14年度	旧手貝水門改築(松江農林)
<b>平成14年12月</b>	<b>中海・宍道湖淡水化事業の中止決定</b>
平成16年12月	「大橋川改修の具体的内容」公表(国交省)
<b>平成18年7月</b>	<b>豪雨災害(松江市街地約200ha,家屋1,200戸浸水)</b>
平成20年度	京橋川水門完成予定

# 検討会スケジュール

平成20年8月26日

## 第1回検討会

- ・対象河川の現状と課題
- ・今後の検討項目
- ・意見交換

平成20年12月中旬

## 第2回検討会

- ・内水対策(案)の提示
- ・アドバイザー意見
- ・意見交換

【第三者の意見】  
アドバイザーとして  
学識経験者を招集  
(2名程度)

平成21年3月上旬

## 第3回検討会

- ・内水対策(最終案)の提示
- ・アドバイザー最終意見
- ・「朝酌川流域川づくり検討委員会」  
の立ち上げ

【第三者の意見】  
アドバイザーとして  
学識経験者を招集  
(2名程度)

## 第1回「斐伊川水系朝酌川流域 川づくり検討委員会」

### 【委員構成】

島根県河川整備計画検討委員会委員  
地元代表 名、松江市  
国交省(オブザーバー)

### 【内容】

現地視察  
整備計画(素案)の提示  
意見交換

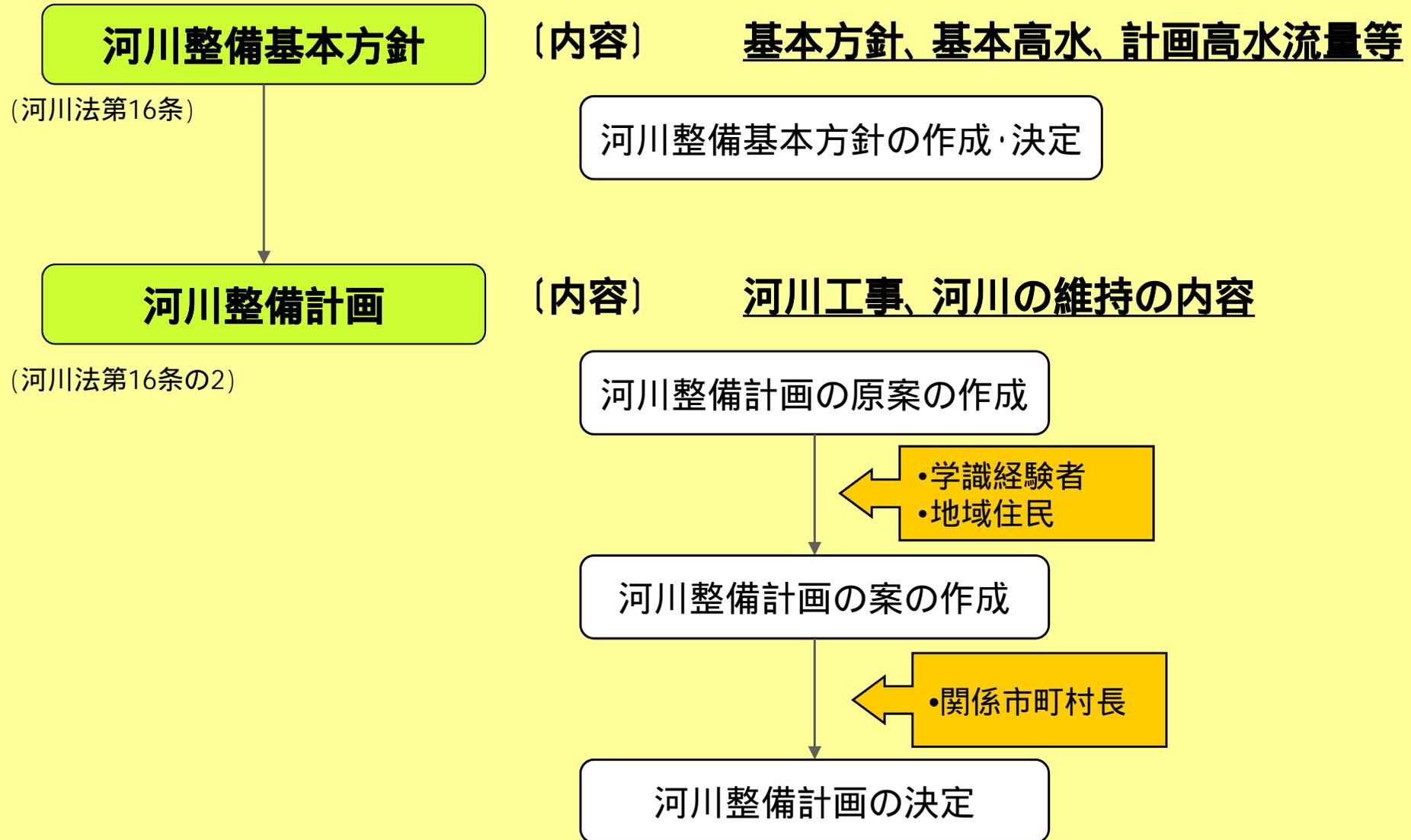
地区懇談会の開催

## 第2回「斐伊川水系朝酌川流域 川づくり検討委員会」

### 【内容】

整備計画(原案)の提示  
意見交換

# 河川整備計画策定の流れ



「河川整備基本方針」は、県管理の2級水系について定める  
「河川整備計画」は、県管理の1, 2級水系について定める

